

私の学校自慢

日立市は、小・中学校それぞれに、学校独自の魅力や特徴などが数多くあります。

今回は、滑川小学校、中里小学校と滑川中学校、中里中学校の児童生徒が、自分の学校の魅力や特徴などをご紹介します！

優しさいっぱい滑川小

僕が通っている滑川小学校は、昭和48年につくられた伝統ある学校です。

これから滑川小学校の魅力について、2つ紹介します。

1つ目は、学区内を流れる北川を清掃する「ホタルの里づくり大作戦」を行っていることです。この活動を通じて、地元の方々とふれあい、自然と関わることで、自分の住む滑川地域の良さを改めて感じる事ができました。これからもこの地域の豊かな自然や、昔からつながる歴史を、今後も大切にしていきたいと思いました。

2つ目は、昼休みの時間などに、高学年・低学年関係なく、校庭を使って鬼ごっこやドッジボールをして遊ぶこ

とです。色々なことに無関心になっていく今の世の中で、考え方や体格の違いに関係なく、みんなで1つのことを共有できるこの時間は、これからも守っていかなければならないことだと思っているので、みんな仲良く、たくさん笑顔が見られるように、続けていきたいと思います。

新型コロナウイルスが流行して何かと不自由な日が続きますが、僕たちはこれまでの滑川小学校の伝統を大切にして、新しい歴史をつくっていけるように、毎日楽しくすごしていきたいと思っています。



滑川小学校 6年
しのはらしょうま
篠原渉真さん



みんなで遊ぶ休み時間

自然！体験！中里小学校

中里小学校は山に囲まれていて、春は新緑、秋は紅葉と四季を身近に感じることができます。この中里小学校の魅力をも4つ紹介します。

1つ目はコミュニケーション科で、英語や落語をすることです。落語では文化祭に向けて熱心に練習をします。友達と話し合っって口調や身ぶり手ぶりを工夫し、本番で成功したときはとてもうれしいです。

2つ目は、全校児童が田植えと稲刈りを体験できることです。縦割り班の上級生が下級生を手伝ったり、転びそうになったときに助けたりするので、楽しく活動できます。

3つ目は、小学校・中学校合同の行

事が多いことです。体育祭や文化祭の他に、地域のりんご園での摘果・収穫体験やオリエンテーリングなどもあります。さまざまな行事を通して、小学生と中学生が仲良くなれます。

4つ目は、中学校の先生に教わる授業があることです。教科によって先生が変わり、専門のことを教えてもらえるのが自慢です。

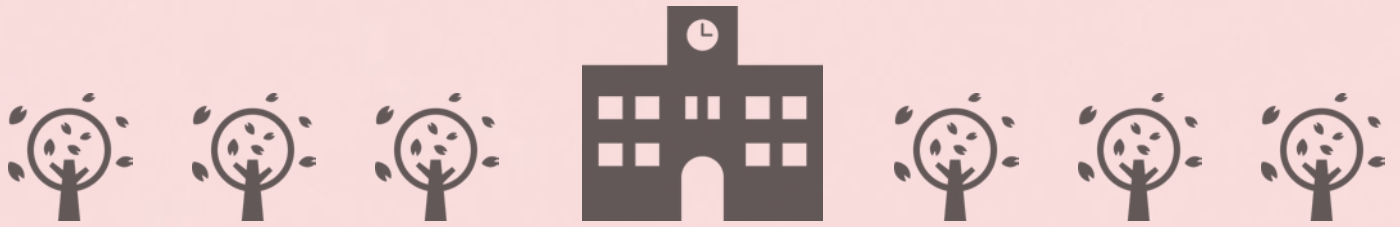
このように中里小学校では、小学校・中学校の先生や地域の方とみんなが力を合わせて取り組んでいます。4月には、義務教育学校になって新校舎も完成します。新しい校舎で勉強するのが楽しみです。



中里小学校 6年
きくちまこ
菊池眞子さん



全校児童で稲刈り



愛する仲間と愛する学校

滑川中学校では、自律心と協調性の両方を育てるために、個性を理解し合い、全員が互いを高め合える存在になることを目標に生活しています。

滑川中学校には「潮風祭」という行事があり、その年に合ったテーマを決め、合唱や有志団体の発表、さらには、文化部と実行委員を中心とした装飾などを行っています。

今年度も、新型コロナウイルスの影響を受け行事の変更が多く、潮風祭を実施できること自体が不透明でした。しかし、生徒、先生方の想いが一致し、「繋～心を繋ぐ音 時代を繋ぐ想い～」というテーマのもと、潮風祭を実施することができました。私は、生徒会長

としてこれまでの滑川中学校を振り返り、今年、どのような潮風祭を創るのか、工夫を凝らしながら生徒会役員一丸となって潮風祭を運営しました。本番では、それぞれの学級の色や絆を全員で感じることができ、とても幸せでした。

互いを高め合うことができ、相手のこともまるで自分のことのように思える、そんな滑川中学校が私は大好きです。学校がよりよくなるために、これからも新たな改革を行っていきけるように努力していきます。そして、滑川中学校をよりたくさんの方に知っていただき、より愛される学校にしていきたいです。



滑川中学校3年
あいざわかなみ
會澤奏美さん



「つながり」を大切にした
潮風祭のテーマ

誰もが主役 中里中学校

中里中学校は、一人ひとりが活躍できる機会の多い学校です。

まず、行事です。地域との結びつきが強く、小学生、中学生、地域の方々が盛り上がります。体育祭では、小中合同リレーや、小学校・中学校・地域合同の種目があります。全員の名前が分かるので、大きな声で応援をします。

澄水祭では、能楽を発表します。外部の講師の方に本格的な指導を受け、舞、小鼓、大鼓、能管それぞれが重要な役割を持ちます。全員が全力だから作品がすばらしいものになります。このように、自分たちの努力で行事が良くなると実感しています。私は体育祭と澄水祭が大好きです。

次に、委員会活動を積極的に行っています。自分の意見が委員会の意見になることもあり、話し合いには必ず自分の考えを持って臨みます。一人分の仕事が多いので、責任感が強くなり、達成感が味わえます。それが自信につながります。

さらに、新校舎が完成する4月から義務教育学校としてスタートします。新たな環境で学びを深めていきたいです。

これらのことから、多くのことを知り、一人ひとりが力を身につけているので、とても充実した学校生活を送っています。中里中学校では、誰もが主役です。



中里中学校2年
きくちりんと
菊池倫子さん



能楽の発表に向けた練習の様子